

## 海外からの旅行者受入に不可欠、 全フロアへのWi-Fi導入で 宿泊者の満足度をさらに向上

### サザンビーチホテル&リゾート沖縄 様

株式会社 沖縄ホテルマネジメントが、沖縄県糸満市で運営するリゾートホテル「サザンビーチホテル&リゾート沖縄」。同ホテルでは2014年6月、全客室をはじめとして、レストランや宴会場、ロビーフロアをカバーする、Wi-Fiを導入しました。これによりノートPCだけでなく、スマートフォンやタブレットを用いて宿泊者が快適にインターネット接続やSNSを利用できる環境を実現。今回は、ホテルにおけるWi-Fi利用シーンの最前線と、その導入効果について紹介します。

写真：サザンビーチホテル&リゾート沖縄 営業部 営業企画 マネージャー 知念 満氏  
取材協力：リコージャパン株式会社



### 沖縄県最南部の、海に囲まれたリゾート

サザンビーチホテル&リゾート沖縄は2009年、沖縄県の最南部に位置する糸満市にオープン。敷地面積34,927平方メートル、地上10階の施設を有するホテルタワーは、総客室数 448室を用意。リゾート気分を満喫できる施設に加え、レストランではバラエティーに富んだ料理を提供しており、ブッフェを目当てに国内だけでなく海外からの宿泊者も数多く訪れています。

### スマートデバイスの利用増で Wi-Fiへの要望が増加

これまで各客室に設置してある有線LAN端子で、インターネット接続サービスを提供していました。しかし、近年、スマートフォンやタブレットなどの利用者が急増し、Wi-Fi環境の整備が求められていたのです。そうした要望に対応するため、

LAN端子に接続して利用する小型のWi-Fiルーターを貸し出すなどの対応をしていました。しかし、団体客を受け入れた際、大人数が一斉にWi-Fiを使用することで電波干渉や、通信品質が不安定になったりする事態が多発していました。

### 性能と価格のバランスを評価し、 バッファロー製品を選択

これらの課題を解決するため、本格的なWi-Fi環境の構築を目指し、複数のベンダーに提案を依頼。最終的に選択されたのが、リコージャパンが提案したバッファローのWi-Fi製品でした。

提案を担当したリコージャパンは、「今回、バッファローのWi-Fi製品を選択した理由の1つには性能と価格のバランスに優れていた点があります。提案する側としても複数の製品を比較検討し、バッファローの製品は電波の伝搬も安定かつ高速で、最

も少ない台数でフロアをカバーすることができると判断しました。また、実構築にあたってはホテル内の美観を損ねないよう、天井据え付けではなく廊下の配管スペースの裏側に無線LANアクセスポイントを設置したのですが、壁越しでも十分なアクセス性を確保できています」と説明を受けました。

一方、レストランやロビーでは、天井埋め込みタイプのアンテナ「WLE-CAT/AG」も同時に導入されたほか、トラブル発生に備えネットワーク集中管理ソフトウェア「BN-ADT」も採用。加えて、各無線LANアクセスポイントを集約するスイッチとして、PoE給電に対応したGigaスイッチ「BSL-PS-G2108M」を18台導入。高速通信によりWi-Fiの性能を最大限に生かすとともに、電源周りの工事をはじめとした設置費用も大幅に削減することが可能となっています。

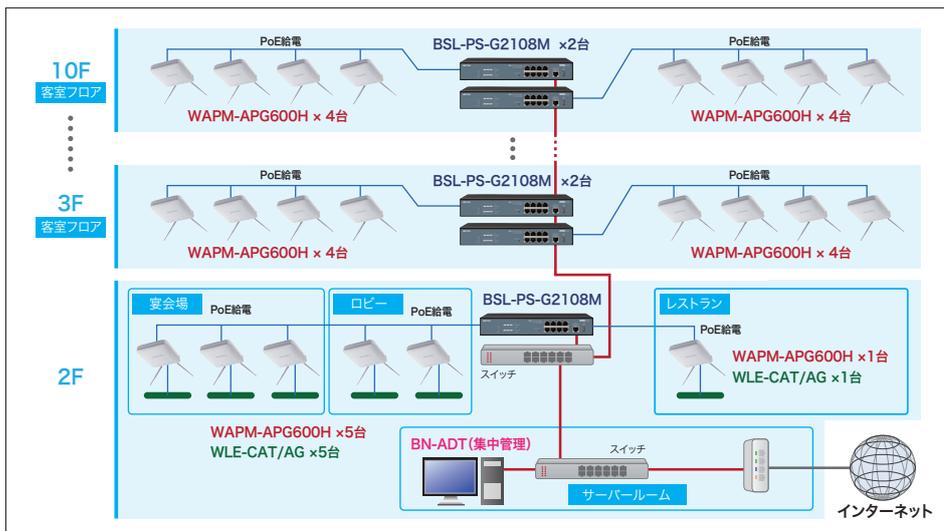
加えて、「バッファローさんはWi-Fiの構築や導入に関する豊富なノウハウを有していることも採用の理由です」と知念氏は話します。

### 高速かつ安定したWi-Fi環境が実現

2014年6月3日の本番運用開始に向け、導入作業が5月の連休明けから開始。工事に伴う客室の閉鎖期間をなるべく短くするためにも、リコージャパンをはじめとした各社の協力により、夜間工事を含め約9日間という約短期間での導入作業が完了。総客室448室と2階の各ファシリティをカバーするWi-Fi環境が実現されました。

1台の無線LANアクセスポイントで8部屋をカバーしながら十分快適に利用可能な速度を確保。さらにローミング機能により、一度パスワードを設定してしまえば、客室だけではなくロビーやレストランでも、特に場所を意識することなくWi-Fiを使用できるので、利便性が大幅に向上しました。

同ホテルでは、業務においてもWi-Fiやスマートデバイスの活用を広げ、さらなるサービスの強化と顧客増を目指して行く構えです。



### 導入製品



エアステーション プロ 11n/a&11n/g/b対応  
インテリジェントモデル 無線LANアクセスポイント  
**WAPM-APG600H**

